

2018年10月24日

～インバウンド宿泊客消費～

静岡県内の経済波及効果は 332 億円

2012年以降、急速に増加している訪日外国人（インバウンド観光客）の消費は、県内の小売業や宿泊・飲食サービス業などの関連産業にプラスの影響をもたらし、県内景気を押し上げている。そこで、観光庁の公表資料をもとに、2017年の静岡県内におけるインバウンド宿泊客の消費による経済波及効果を試算した。

まず、国や地域別の県内インバウンド宿泊客数に、それぞれの消費傾向を考慮した消費単価を乗じて、インバウンド宿泊客の県内消費総額（総支出額）を推計すると、289億20百万円となった。このうち、県内産業が直接受け取る金額（直接効果）は216億45百万円となり、経済波及効果は1次・2次の合計で332億36百万円と推計される（図表）。

インバウンド宿泊客の64.2%を占め、1人1泊当たり消費単価が2万1,136円と高い中国人による経済波及効果額は226億円と全体の7割近くを占め、以下、宿泊客数に比例して台湾（32億円）、韓国（15億円）が上位に続いた。

また、インバウンド宿泊客の消費によって創出された雇用人数は3,209人と推計され、県内総生産（GDP）の押し上げ分に相当する付加価値誘発額は186億51百万円となった。

今後、県内でのインバウンド観光客による経済波及効果を高めていくためには、インバウンド宿泊客の獲得はもちろん、県内での滞在期間を1日でも長くし、より多くのお金を使ってもらうために知恵と工夫を凝らすとともに、供給する商品やサービスの原材料についても、静岡県内で調達する割合を引き上げていく取組みも必要になる。

■本調査における経済波及効果の推計方法

<経済波及効果の推計>

- ・国及び地域別のインバウンド観光客の旅行支出額をもとに、平成23年静岡県産業連関表を用いて、経済波及効果（生産誘発額）を2次まで試算した。

<消費総額（総支出額）の算出>

- ・県内インバウンド観光客の国別宿泊客数に国別の消費単価を乗じて算出した。
- ・消費単価は、観光庁「訪日外国人消費動向調査」の1人1泊当たり旅行支出額をもとに、県内における消費単価を推計した。
- ・インバウンド観光客の宿泊客数は、観光庁「宿泊旅行統計調査（平成29年・年間確定値）」の「国籍別外国人延べ宿泊者数（従業者10人以上の施設）」をもとに推計した。

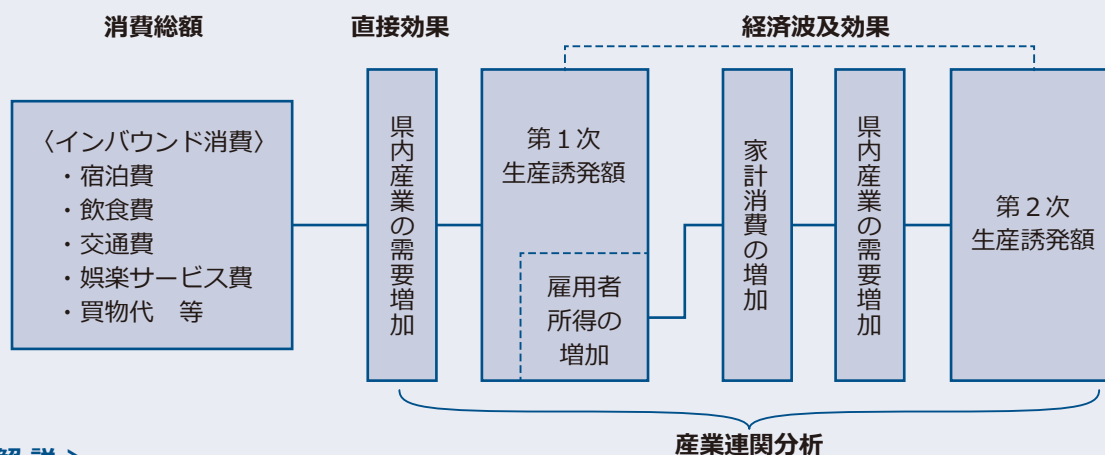
（担当：主任研究員 富田 洋一、研究員 田原 真一）

図表 静岡県内における国及び地域別インバウンド宿泊客による経済波及効果

	1人1泊消費額 (円)	消費総額 (総支出額) (百万円)	直接効果 (A) (百万円)	経済波及効果 (生産誘発額)			誘発効果			付加価値 誘発額 (百万円)	雇用 誘発数 (人)
				(B) (百万円)	1次 (百万円)	2次 (百万円)	(B/A) (倍)	1次 (倍)	2次 (倍)		
中国	21,136	20,379	14,701	22,625	19,234	3,391	1.54	1.31	0.23	12,706	2,177
台湾	18,783	2,711	2,097	3,211	2,739	472	1.53	1.31	0.22	1,801	311
韓国	16,697	1,186	990	1,511	1,292	219	1.53	1.30	0.22	846	149
香港	25,091	910	717	1,098	937	162	1.53	1.31	0.23	617	107
アメリカ	13,194	599	522	795	681	114	1.52	1.30	0.22	444	78
タイ	12,532	428	335	512	437	75	1.53	1.31	0.22	287	49
マレーシア	14,918	270	218	333	285	49	1.53	1.31	0.22	187	32
シンガポール	21,335	209	174	266	227	39	1.53	1.30	0.22	149	26
イタリア	14,617	194	170	258	221	37	1.52	1.31	0.22	144	25
オーストラリア	17,109	148	128	195	167	28	1.52	1.30	0.22	109	19
インドネシア	10,435	145	116	177	152	26	1.53	1.31	0.22	99	17
フランス	13,531	132	110	168	144	24	1.53	1.31	0.22	94	15
イギリス	17,655	130	115	175	150	25	1.52	1.30	0.22	98	17
ドイツ	11,755	126	109	167	143	24	1.52	1.31	0.22	93	16
インド	6,816	90	77	117	100	17	1.52	1.30	0.22	65	11
ベトナム	5,206	87	68	104	88	15	1.53	1.31	0.22	58	10
カナダ	13,009	77	66	101	86	15	1.52	1.31	0.22	56	10
スペイン	15,864	35	30	45	39	6	1.53	1.31	0.22	25	4
フィリピン	5,769	27	21	32	27	5	1.53	1.30	0.22	18	3
ロシア	10,270	20	16	24	21	4	1.53	1.31	0.22	14	2
その他	14,447	1,017	867	1,322	1,131	190	1.53	1.31	0.22	739	129
合計	19,255	28,920	21,645	33,236	28,301	4,935	1.54	1.31	0.23	18,651	3,209

資料：観光庁「訪日外国人消費動向調査」「宿泊旅行統計調査」をもとに当所にて試算

<経済波及効果のフロー図>



<解説>

インバウンド宿泊客の消費総額(総支出額)は、「直接効果」として域内産業の直接的な生産額の増加を促す。さらに関連産業などの生産を誘発し、「第1次生産誘発額」として、そこで従事する雇用者の所得を増やす。その結果、第2次生産誘発額として、家計消費を通じて域内に新たな需要を発生させる。このうち第1次及び第2次生産誘発額を合算したものが「経済波及効果」である。